

編 修 趣 意 書

(教育基本法との対照表)

※受理番号	学 校	教 科	種 目	学 年
30-74	小学校	社 会	社 会	6 年
※発行者の番号・略称	※教科書の記号・番号	※教科書名		
116 日文	社会 604	小学社会 6年		

1. 編修の基本方針

本教科書は、発刊以来、一貫してたいせつに掲げてきた「人間尊重」の理念を基本に、社会と自分自身との関わりで主体的に考え、取り組んでいこうとする子どもたちの姿勢を重視し、支援してきました。その基本理念を本教科書でも引き継ぎ、さらに発展させました。

本教科書は、教育基本法第2条の教育の目標を達成し、上記の基本理念を実現するために、以下の三つを基本方針として編修にあたりました。

基本方針

1

自らの生き方を問い続ける子どもを育てます

～子どもたちが本気で学ぶ社会科の実現～



自分の力で

基本方針

2

みんなとともに考える子どもを育てます

～主体的・対話的で深い学びの実現～



みんなとともに

基本方針

3

未来社会をたくましく生きる子どもを育てます

～主権者として求められる資質や能力の育成～



たくましく生きる



本教科書は、上記の基本方針をより確実に実現するために、各学年ともに1巻(合本)構成としました。

1巻(合本)構成のメリット

1

見通し・振り返り活動を充実させることができます

学年を通しての学習の見通しをもつことで、学年を通じた振り返りの活動が可能となります。また、既習事項の振り返りが容易となり、分類・比較・関連等の思考を用いて捉えることが可能となります。

2

カリキュラムマネジメントへの柔軟な対応が可能となります

資質・能力の育成を保証する手だての一つとして、カリキュラムマネジメントをおこなうことが求められています。1巻(合本)構成にすることで、教科横断的な視点でのカリキュラムの編成がしやすくなります。

1巻(合本)構成とするにあたり、本文用紙には現行本よりも軽い再生紙を採用しました。

1 学びの見通しを子どもと先生が共有できる構成としました。

● ていねいでわかりやすい学年巻頭ページ

- ・巻頭にオリエンテーションページを設け、社会科の学び方と学習内容をわかりやすく示しました。
- ・6年生の社会科をスタートするにあたって、6年生の社会科の学習でたいせつなことをわかりやすく示しました。また、もくじページでは、各大単元の学習のねらいや内容がひと目でわかるようにするとともに、主事例と置き換えて学習ができる選択事例も明示しました。



(表2～p.1)

わが国の政治のはたらきについて調べ、憲法が国民生活にはたす役割、国民生活における政治のはたらきを考えよう。

(大単元の学習内容)

1 わが国の政治のはたらき	6
1 憲法と政治のしくみ	8
2 わたしたちの願いと政治のはたらき	28
自然災害からの復旧や復興の取り組み (1-2のせんたく)	38
経験をもだにしないまちづくり (1-2のせんたく)	44

(選択事例も明示されたもくじ)

6年生の社会科の学習でたいせつなこと

(6年生の社会科の学習でたいせつなこと) (p.2)

6年生の社会科の学習でたいせつなこと	2
もくじ	3
1 わが国の政治のはたらき	6
1 憲法と政治のしくみ	8
2 わたしたちの願いと政治のはたらき	28
自然災害からの復旧や復興の取り組み (1-2のせんたく)	38
経験をもだにしないまちづくり (1-2のせんたく)	44
日本のあゆみ	50
1 大昔のくらしと国	54
2 天皇を中心とした政治	66
3 農耕を中心とした文化	76
4 律令による政治の仕組み	96
5 古くから伝わる日本の文化と人々の暮らし	108
6 戦国時代の国	122
7 徳川による政治の安定	132
8 江戸時代の文化と生活	144
9 戦国時代から明治まで	164
10 国策の転換をめざす日本と国際社会	176
11 アジア・太平洋に広がる戦争	194
12 新しい日本へのあゆみ	210
世界のなかの日本とわたしたち	220
1 世界の多文化とわたしたち	222
2 国際社会と日本の役割	254

(p.2～p.3)

2 子どもと教材の魅力が出会いができるように工夫しました。

● さまざまなタイプの教材を選定

- ・子どもの驚きや知りたいという知的好奇心を引き出し、疑問や素朴な問いへと導き、「自分事」として捉えさせるさまざまなタイプの教材を選定しました。

● 小単元：「憲法と政治のしくみ」



(p.28～p.29)

典型的な事例としての主単元

● 選択単元：「経験をもだにしないまちづくり」



(p.44～p.45)

地域の実態に即して扱える選択単元

● 特設：「オリンピック・パラリンピックと世界の国々」



(p.266～p.267)

今日的な教育課題にも対応した特設ページ

1 どの子どもも主体的に学ぶ問題解決的な学習をめざしました。

(1)「わたし(たち)の問題」、「学習問題」、「さらに考えたい問題」の設定

・子ども一人一人が「わたし(たち)の問題」をもち、追究するなかでより問題意識を発展させていくようすがわかるようにしました。



(p.254 ~ p.255)

問題解決的な
追究活動
(p.256 ~ p.259)



(p.260 ~ p.261)

わたし(たち)の問題

世界には、なぜ、さまざまな問題があるのだろう。
見開きページでの素朴な疑問や問題

学習問題

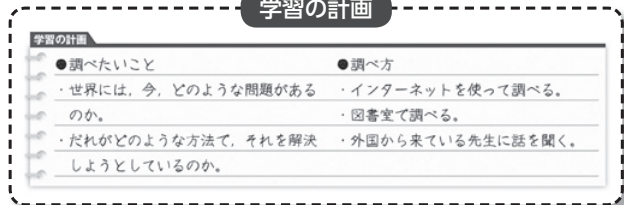
世界でおきているさまざまな問題を、だれが、どのように解決しようとしているのだろう。
学級全体で話し合いたい問題

さらに考えたい問題

日本がおこなっている国際協力には、どのようなものがあるのだろう。
学習問題の解決後に出たさらに考えたい問題

(2)「学習の計画」の設定

・学習の見通しをもつことができるよう、調べたいことや調べ方、まとめ方が書かれています。



(p.255)

2 交流場面を随所に設定し、対話的で深い学びがおこなえるように工夫しました。

● さまざまな交流場面を設定

・追究していくなかで、個が集団と関わりながら問題を解決する具体的な場面を効果的に設定しています。

主な交流場面

- ① 疑問から学習問題をつくる場面
- ② 学習問題から予想する場面
- ③ 学習計画を立てる場面
- ④ 学習問題について自分の考えを発表し、これまでの学習を振り返る場面
- ⑤ まとめた作品をもとに話し合ったりして表現する場面など



交流場面③の例

(p.11)



交流場面④の例

(p.85)



交流場面⑤の例

(p.209)

未来社会をたくましく生きる子どもを育てます

～主権者として求められる資質や能力の育成～

1 社会的重点課題に取り組むことができる教科書をめざしました。

(1) 人権・福祉に関わる内容を重点的に取り上げました。



(p.16 ~ p.17)

・ 現代的課題として重要な少子高齢社会への取り組みに関しては、学童保育と待機児童についての問題や民生児童委員の活動などの事例を通して、少子高齢社会のあり方について考えさせようとした。

(2) 伝統・文化を尊重し、郷土や国を愛する心を育む教材を充実させました。



(p.114 ~ p.115)

・ 子どもたちが我が国の歴史や文化をたいせつにし、日本人としての自覚をもちながら、伝統や文化を実感として捉えられるように配慮しました。

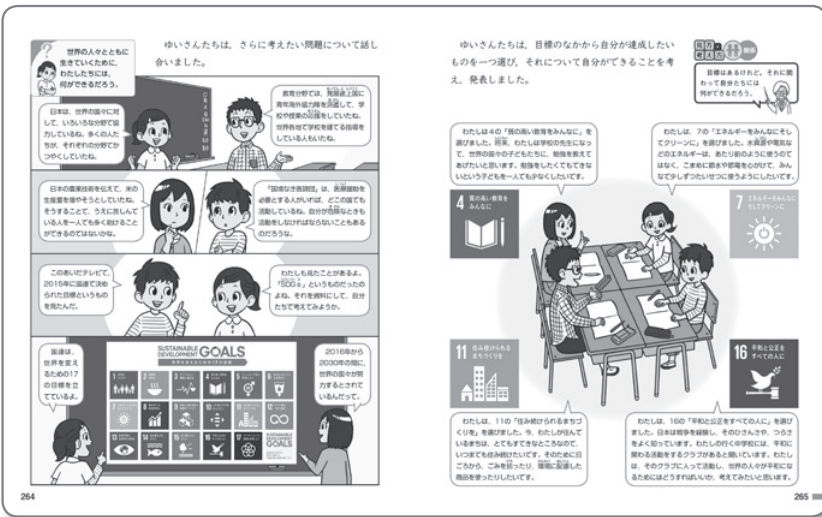
(3) 防災・安全教育に関わる教材を充実させました。

・ 大単元「わが国の政治のはたらき」の選択単元「自然災害からの復旧や復興の取り組み」(p.38 ~ p.43)において、平成26年広島豪雨で被災した広島市を選択事例として取り上げ、災害発生時や復旧・復興に向けた取り組みにおける政治のはたらきについて学習できる内容となっています。

(4) 社会の持続可能な発展について考える教材を充実させました。

・ 選択単元「経験をむだにしないまちづくり」(p.44 ~ p.47) や小単元「国際連合と日本の役割」(p.254 ~ p.265)において、生活環境や地球規模での自然環境における問題についての考えを深めることができる内容となっています。

2 予測困難な未来社会に向かって成長していく自分を実感できる教科書をめざしました。



(p.264 ~ p.265)

・ よりよい社会を創るために解決していかなければならない課題を把握し、それを解決するには何をどうすればよいのかを子どもたちが考え、選択・判断している場面を具体的に示しました。
・ 小単元「国際連合と日本の役割」(p.264 ~ p.265)では、国連が掲げるSDGs(持続可能な開発目標)を取り上げ、これまでの学習を振り返りながら、世界の人々とともに生きていくために、自分たちにできることは何かを話し合う活動を設定しています。

2. 対照表

教育基本法第2条各号に示す教育の目標を達成するために、教科書全体を通して、以下のような配慮をしました。

構成・内容		特に意を用いた点と特色	該当箇所
巻頭ページ	オリエンテーション、巻頭メッセージ、もくじ、この教科書の使い方	・巻頭ページでは、教材の配列や社会科の学び方、教科書の使い方などを子どもにわかりやすく示しました。	表2～p.5
大単元	1 わが国の政治のはたらき 1 憲法と政治のしくみ 2 わたしたちの願いと政治のはたらき	・国民主権の学習において、政治の主人公という視点をもたせ、自主・自律の精神を養えるようにしました。(第2号) ・基本的人権の学習では、正義と責任、男女の平等、自他の敬愛と協力を重んずる態度の育成をはかりました。(第3号)	p.6～p.47
	2 日本のあゆみ 1 大昔のくらしとくにの統一 2 天皇を中心とした政治 3 貴族が生み出した新しい文化 4 武士による政治のはじまり 5 今に伝わる室町の文化と人々のくらし 6 戦国の世の統一 7 武士による政治の安定 8 江戸の社会と文化・学問 9 明治の新しい国づくり 10 国力の充実をめざす日本と国際社会 11 アジア・太平洋に広がる戦争 12 新しい日本へのあゆみ	・歴史的事象を自ら調査し、学習問題をつかむために、情報入手に関するスキルを高め、幅広い知識と教養を身につけ、地域の諸問題に自らが直接向き合うという姿勢を例示するなどして、真理を求める態度を養えるようにしました。(第1号) ・我が国が古くから諸外国と盛んに交流し、お互いに影響し合いながら現代に至っていることを知り、我が国や郷土を愛する心情を育て、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を育てるようにしました。(第5号)	p.50～p.93 p.96～p.119 p.122～p.157 p.160～p.191 p.194～p.227
	3 世界のなかの日本とわたしたち 1 つながりの深い国々のくらし 2 国際連合と日本の役割	・地球規模の環境問題を、国連の活動と関連づけて取り扱い、切実な問題として理解し、環境の保全に寄与する態度を養うとともに、我が国が国際社会において果たす役割を多角的に考えられるようにしました。(第4号)	p.230～p.267
特設ページ	わたしたちの学びを生かそう	・各単元の問題意識から、子どもたちの興味・関心を発展させた多様な教材や、新しい教育課題に対応した教材を掲載し、創造性と自主性を養えるよう配慮しました。(第2号)	p.48～p.49 p.94～p.95 p.120～p.121 p.158～p.159 p.192～p.193 p.228～p.229 p.266～p.267
巻末ページ	中学校へ向けて	・小学校の社会科学習を振り返り、中学校の社会科学習への期待と見通しをもたせるよう配慮しました。(第1号)	p.270

3. 上記以外に特に意を用いた点と特色

(1) 特別支援教育への配慮

・一人一人の子どもが使いやすい教科書をめざして、特別支援教育の観点に配慮しました。すべての子どもたちに見やすいように、カラーユニバーサルデザインに配慮して制作しました。グラフ・地図については、色調や色の組み合わせ、斜線、ドットなどを使用するなど、配慮しました。


(2) 道徳との関連

・多角的・多面的な思考と理解を通して、我が国への誇りと愛情を涵養し、国際社会を生きる平和で民主的な国家・社会の形成者としての資質の基礎を養うことで、道徳教育の推進に資するよう配慮しました。

(3) 保護者への配慮－家庭、地域との連携

・社会科がどのような教科でどのような学習をするのか、またこの教科書でどのようなことを学ぶのかをオリエンテーションのページなどで保護者にも伝わるように配慮し、学校・家庭・地域の連携を示唆しました。

(4) ICTの活用

・デジタルマーク  を付けた箇所では、ICTを活用して学習を効果的に進められるように、弊社ウェブページにコンテンツを用意しました。

編 修 趣 意 書

(学習指導要領との対照表, 配当授業時数表)

※受理番号	学 校	教 科	種 目	学 年
30-74	小学校	社 会	社 会	6 年
※発行者の番号・略称	※教科書の記号・番号	※教科書名		
116 日文	社会 604	小学社会 6年		

1. 編修上特に意を用いた点や特色

特色

1

問題解決的な学習の過程が見える教科書

～どの子も本気で学ぶ問題解決的な学習の実現～

本教科書は、子ども一人一人の素朴な問いをたいせつにしなが、学習の問題の質的な広がりや深まりを重視するとともに、集団で問題を追究していくことによって、自らの見方・考え方が高まっていく過程をわかりやすく紙面上で構造的に示すことで、子どもが主体的に学習できるように工夫しました。

学びに向かう意欲や態度、能力などをどの子にもつちかっていくことができます。

(1) 学習の問題の質的な広がりや深まりがわかるように工夫しました。



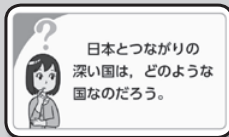
(p.232 ~ p.233)



(p.248 ~ p.249)

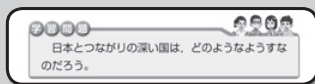
・次の三つの要素をもとに、学習が展開しています。

① わたし(たち)の問題



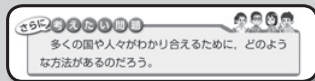
メインキャラクターの子どもが発言する見開きページでの素朴な疑問や問題です。

② 学習問題



一人一人の「わたし(たち)の問題」を話し合うなかで焦点化され、共有される、いわゆる学級全体で話し合いたい問題のことで。

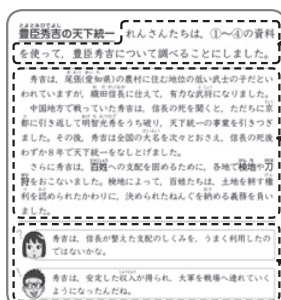
③ さらに考えたい問題



学習問題を解決した後で生まれた、学級全体でさらに話し合ったり、考えたりしたい問題のことで。

(2) 本文を読解しやすいように、学習活動・学習内容・友だちの発言の三つの役割ごとにわかりやすく示しました。

本文の役割



(p.128)

●本文 (学習活動)

どのような学習活動をするのかが書かれている文章です。授業の展開や流れをつかむことができます。

●本文 (学習内容)

写真や地図、グラフなどと同じように、疑問を解決するために必要なことが書かれている文章です。

●本文 (友だちの発言)

友だちのわかったこと(キャラクター)や疑問に思ったこと(キャラクター)が書かれている文章です。わたしの考えからわたしたちの考えへと促すようにしています。

主体的・対話的で深い学びへと導くポイントを明示し提案する教科書

～社会的事象の見方・考え方を働かせておこなう問題解決的な学習の実現～

社会的事象を調べて、考えたり，選択・判断したりするためには，社会的事象の見方・考え方を働かせることがたいせつです。その手だてを教科書紙面に明示し提案する教科書をめざしました。

- 社会的事象の見方・考え方を働かせて学習の問題を追究・解決する手だてとなる「見方・考え方コーナー」を新設しました。

見方・考え方コーナーの新設

見方
考え方



聖徳太子は、国づくりのために、なぜ、中国の国家のしくみや仏教などを取り入れようとしたのだろう。

(p.73)

ものごとを見たり，考えたりするときの三つの目のつけどころについて，アドバイスしています。



わたしたちの住む土地のどこに何があるのか，その広がりや大きさなどに目をつけて，ものごとを見たり，考えたりしてみよう。



昔から未来へとたえず移り変わる時間の流れに目をつけて，ものごとを見たり，考えたりしてみよう。



人々の取り組みやはたらき，つながりに目をつけて，ものごとを見たり，考えたりしてみよう。

「見方・考え方コーナー」では，視点を「空間」，「時間」，「関係」の三つの項目とし，それらをわかりやすくアイコンで示しました。

また，子どもたちが社会的事象について，調べ，考えるための視点や方法をこのコーナーで示すことで，これからの学習で子ども一人一人に社会的事象の見方・考え方が養われるようにしています。



(p.66 ~ p.67)



(p.260 ~ p.261)

・ p.67の「見方・考え方コーナー(空間)」では，位置や空間的な広がりに着目し，前方後円墳の分布や，その広がり確かめよう促しています。

見方
考え方



古墳がある地域とならぬ地域は，どんなちがいがあろう。

(p.67)



・ p.261の「見方・考え方コーナー(関係)」では，我が国をはじめ，世界を取り巻く現状の学習をした子どもに，今度は，持続可能な地球環境という視点を持ち，自分たちの将来を考えるよう促しています。

見方
考え方



今生きている自分たちだけのことでなく，地球環境がこの先もずっと続いていくには，どうすればよさそう。

(p.261)



社会科で求められる資質・能力が確実に身に付く教科書

～資質・能力を育成するためのコーナーの充実と特設ページの新設～

社会科で育む資質・能力が確実に身につくよう、さまざまな手だてを教科書紙面に明示し提案できるようにしました。

(1) 社会科の学習でたいせつな基礎的・基本的な知識や観察・資料活用力を育成するための学習技能を提示しました。

キーワードコーナーの設定

安全保障理事会
国連のなかの重要な機関の一つ。国際平和を守り、国どうしの争いを解決することを目的としている。

ユニセフ
国連児童基金。すべての子どもたちのためのさまざまな活動を支援することを目的とした国連のなかの組織。

ユネスコ
国連教育科学文化機関。教育・科学・文化の分野で国際協力を盛んにし、世界の平和と安全に役だてることを目的としている。

社会科の基礎・基本を獲得する上でたいせつな社会科用語を「キーワードコーナー」として掲載しています。また、キーワードで例示した社会科用語については、本文中で太字で示しています。

(p.257)

「やってみよう」の設定

やってみよう
これまで学習した想像図などを使って、時代のようなすをふり返ってみよう。
(p.69)

やってみよう
地図帳や地球儀でブラジルの位置を確かめてみよう。
(p.242)

学習や生活の基盤となる知識をくり返し使うよう示唆したり、地図帳で調べたり、作業をしたりして、知識や学習技能の習得などを確かなものにすることができます。

学び方・調べ方コーナーの設定

学び方・調べ方コーナー
見る・調べる
戦争中のくらしの調べ方
●戦争を体験した地域の高齢者の話を聞く。
●戦争を体験した人の体験記を読む。
●戦争資料館を見学する。
●戦争がテーマとなっている映画や記録映画を見る。
●聞いてきたことや、調べたことを整理し、まとめる。
(p.205)

学び方・調べ方コーナー
読み取る
しくみの読み取り方
●何をあらわしている図がわかる。
●国名・内閣・裁判所それぞれの仕事を確かめる。
●それぞれが、どんな役割を担っているか読み取る。
●なぜ、三権分立のしくみが必要か、三権それぞれの立場に立って考える。
(p.25)

学び方・調べ方コーナー
表現する
ノートの書き方
●学習をふり返り、二つの時代の持ちようを表にまとめる。
●それぞれの時代でかつやくした人物や、代表的なものを取りあげ、当時の世の中の様子をまとめる。
●まとめた表を見て、気づいたことを書く。
(p.85)

観察力・資料活用力や表現力の基礎・基本を確かなものにすることができます。「見る・調べる」「読み取る」「表現する」の3項目のうち、「読み取る」については、「確かめる」「見つける」「考える」の3つのステップを示すことで、確かな資料活用力を身につけることができるように工夫しました。

(2) 子どもの興味・関心を追究するとともに、多様な教材を例示する「わたしたちの学びを生きかそう」を新設しました。

わたしたちの学びを生きかそう
エルトゥール号の遭難と救助活動
●エルトゥール号の遭難と救助活動について、さまざまな視点から学びを深めよう。
●エルトゥール号の遭難と救助活動の歴史をたどり、その意義を学ぼう。
●エルトゥール号の遭難と救助活動の歴史をたどり、その意義を学ぼう。
(p.192～p.193)

各単元の問題意識から、子どもたちの興味・関心を発展させた多様な教材や社会的事象の見方・考え方を働かせながら社会的意味を見出すことができる教材、新しい教育課題に対応した教材も多く掲載しています。

- (教材名)
「民主権と基本的人権の獲得」(p.48～p.49)
- 「文化財の修復や復元,新しい発見～九州国立博物館～」(p.94～p.95)
- 「鎌倉・室町時代の産業や交通の広まり」(p.120～p.121)
- 「『江戸時代リサイクル』新聞をつくろう」(p.158～p.159)
- 「エルトゥール号の遭難と救助活動～トルコと日本の命のかけ橋～」(p.192～p.193)
- 「奈良時代から現代までの交通」(p.228～p.229)
- 「オリンピック・パラリンピックと世界の国々」(p.266～p.267)

わたしたちの学びを生きかそう
オリンピック・パラリンピックと世界の国々
●オリンピック・パラリンピックの歴史をたどり、その意義を学ぼう。
●オリンピック・パラリンピックの歴史をたどり、その意義を学ぼう。
●オリンピック・パラリンピックの歴史をたどり、その意義を学ぼう。
(p.266～p.267)

本教科書の特徴表

基本項目	準 拠 性	教育基本法の遵守	<ul style="list-style-type: none"> ・教育基本法第2条の「教育の目標」を達成するため、同条第1項から第5項に示されるような人格の育成をめざした教科書としています。 ・①広い知識・教養と豊かな人間性②人間尊重の精神と自主自律、勤労の精神③公正公平と公共心④自然愛護、環境保全⑤伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度と国際理解、親善の心
		学習指導要領の遵守	<ul style="list-style-type: none"> ・学習指導要領の社会科の目標、学年目標・内容・内容の取扱いをふまえて、社会的事象を適切に教材化した単元構成としています。
内容・系統		公 正 性	<ul style="list-style-type: none"> ・教材の選定、記述に当たっては、内容が一方的、断定的な見解に偏っていないか、広く受容されているかを十分、吟味・検証しています。
		正 確 性	<ul style="list-style-type: none"> ・検定基準等に照らして的確な内容であることを検証しています。
		発 達 の 段 階 へ の 配 慮	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの立場からの発言や話し合い、子どものもっている力を最大限に発揮しての調べ活動や表現活動、学習内容の整理の仕方などを示唆しています。その際、人々との出会いやメディアの活用など、作業的・体験的な活動を子どもの発達の段階をふまえて位置づけています。
		配 列 ・ 分 量	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもが自ら見つけ出した問題を解決するために、調べ学習などの具体的な学習活動を通して理解を深め、追究し、気づくとともに、調べたことや考えたことを表現していく過程をわかりやすいように配列しています。 ・学習対象についての情報や資料、追究過程を原則見開き2ページにまとめ、コンパクトに配分しています。
		学 習 意 欲 ・ 主 体 的 な 学 習 態 度 の 育 成	<ul style="list-style-type: none"> ・本の大きさをA判として、図版スペースを広く取るとともに、資料や本文の読み取りがしやすいようにページ構成を工夫しています。各単元の展開ページにおいては、生き生きと活動する子どもの姿や働く人々の姿を的確に捉えた写真を掲載し、子どもの共感を呼び、学習意欲を高めるように工夫しています。 ・学級を代表する6名の子どもたちが登場して、学習活動を展開しています。その登場人物の発言や活動の様子が、学習者の追究意欲を喚起するとともに、学習活動の参考となるように配慮しています。
		多 様 な 学 習 の 実 現	<ul style="list-style-type: none"> ・既習内容をもとに解決方法を考えたり、他者の考えを振り返り話し合ったりするなど、社会科の特質を生かした主体的・対話的で深い学びをおこなう場面を積極的に取り入れています。 ・1巻(合本)構成とすることで、6年の政治・歴史・国際に関する学習において、相互に関係させながら学習しやすくなるなどの効果的な学習ができるようにしました。
		言 語 活 動 の 充 実 へ の 手 立 て	<ul style="list-style-type: none"> ・言語に関する能力を育成するために、国語科でつちかった言語に関する能力を基本に、観察や調査・見学などの体験的な学習や、話し合いの場面を充実させています。
		重 点 課 題	<ul style="list-style-type: none"> 現代的・社会的課題への対応 <ul style="list-style-type: none"> ・人間尊重の精神と生命の尊重を基本に、人権・福祉に関わる内容や防災・安全に関わる内容などの現代的、社会的課題への対応を重視した教材を用意しました。 伝統文化の尊重と国際理解 <ul style="list-style-type: none"> ・伝統文化の尊重と国や郷土を愛する態度の育成を重視するとともに、他国の文化にも興味をもたせる教材を用意しました。 ・東京2020オリンピック・パラリンピックに関連した内容を取り上げることで、子どもたちの興味・関心を高めるだけでなく、国際理解・親善に関心を促すようにしています。 社会の持続可能な発展 <ul style="list-style-type: none"> ・環境、貧困、人権、平和、開発など、社会の持続可能な発展に関わる問題についても、子どもの発達の段階に応じて取り扱いました。
その他		家 庭 学 習 へ の 配 慮	<ul style="list-style-type: none"> ・社会科の学習のねらいや学び方を保護者へもメッセージとして伝わるよう配慮し、学校、家庭、地域の連携を示唆しました。
		他 教科、道徳、総合的な 学習の時間等との関連	<ul style="list-style-type: none"> ・歴史の学習において取り上げられている事例によっては、我が国の国土と歴史に対する理解と愛情を育て、伝統と文化を尊重し、郷土を愛する心情を涵養することが期待できます。 ・「わたしたちの学びを生かそう」では、総合的な学習への関連づけとなるような学習内容を掲載しています。また、新しい教育課題に対応した教材も多く掲載しています。

その他	地域教材の活用・開発	・子どもにとって特に身近に感じられる、地域の特色を生かした地域教材の活用、開発にも配慮しました。
	デジタル教材の活用	・別途デジタル教材を提供する体制を整え、学習効果をより高められるよう配慮しました。
	特別支援教育への配慮	・すべての子どもが等しく学べるよう、カラーバリアフリー、ユニバーサルデザインなどを採用し、特別支援教育の観点に配慮しました。 ・拡大教科書を制作します。
	判型	・A B判を採用し、写真やイラストを大きくして子どもの興味・関心をひきやすくしました。
	文字・印刷・製本	・当該学年以上の配当漢字には、すべてに振り仮名をつけました。 ・文字は、子どもに読みやすいよう開発した教科書体を使用しました。 ・本文用紙は十分な強度を有する軽量化した再生紙を使用し、表紙にはコート紙を用いて美感のあふれた外観にする予定です。 ・植物油インキを用いて印刷しました。 ・製本は堅牢なあじろ綴じとし、開きやすくしました。

2. 対照表

教科書の単元	学習指導要領の内容	該当箇所	配当時間
1 わが国の政治のはたらき	(1) ア, イ	p.6~p.47	15
大単元導入	(1) ア, イ	p.6~p.7	1
1 憲法と政治のしくみ	(1) ア, イ	p.8~p.27	9
2 わたしたちの願いと政治のはたらき	(1) ア, イ	p.28~p.37	5
選択 自然災害からの復旧や復興の取り組み	(1) ア, イ	p.38~p.43	—
選択 経験をむだにしないまちづくり	(1) ア, イ	p.44~p.47	—
2 日本のあゆみ	(2) ア, イ	p.50~p.227	77
大単元導入	(2) ア, イ	p.50~p.53	1
1 大昔のくらしとくにの統一	(2) ア(ア)(シ), イ	p.54~p.69	8
2 天皇を中心とした政治	(2) ア(イ)(シ), イ	p.70~p.85	8
3 貴族が生み出した新しい文化	(2) ア(ウ)(シ), イ	p.86~p.93	4
4 武士による政治のはじまり	(2) ア(エ)(シ), イ	p.96~p.107	5
5 今に伝わる室町の文化と人々のくらし	(2) ア(オ)(シ), イ	p.108~p.119	5
6 戦国の世の統一	(2) ア(カ)(シ), イ	p.122~p.131	5
7 武士による政治の安定	(2) ア(キ)(シ), イ	p.132~p.143	5
8 江戸の社会と文化・学問	(3) ア(ク)(シ), イ	p.144~p.157	6
9 明治の新しい国づくり	(3) ア(ケ)(シ), イ	p.160~p.173	6
10 国力の充実をめざす日本と国際社会	(3) ア(コ)(シ), イ	p.174~p.191	9
11 アジア・太平洋に広がる戦争	(3) ア(サ)(シ), イ	p.194~p.209	7
12 新しい日本へのあゆみ	(3) ア(サ)(シ), イ	p.210~p.227	8
3 世界のなかの日本とわたしたち	(3) ア, イ	p.230~p.265	13
大単元導入	(3) ア, イ	p.230~p.231	1
1 つながりの深い国々のくらし	(3) ア, イ	p.232~p.253	6
2 国際連合と日本の役割	(4) ア, イ	p.254~p.265	6
		計	105